

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度第4回）の開催結果について  
記者発表資料

関東地方整備局では、平成21年3月18日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

- ・道路事業 再評価 ----- 22件の継続を承認  
事後評価 ----- 1件を承認
- ・港湾事業 事後評価 ----- 1件を承認

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) 情報公開 事業評価よりお入り下さい

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/office2/jigyohyoka/index.htm>

平成21年3月19日  
国土交通省関東地方整備局  
企 画 部

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、  
横浜海事記者クラブ、茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、  
刀水クラブ、千葉県政記者会、東京都庁記者クラブ、  
神奈川県政記者クラブ、山梨県政記者クラブ、長野県庁会見場、  
長野市政記者クラブ、長野市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL.048-601-3151（代表）  
048-600-1329（夜間直通）

地方事業評価管理官 田中 良彰（内線2118）  
企画部企画課建設専門官 石鉢 盛一郎（内線3153）

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成20年度第4回）  
議事概要

1. 日 時 平成21年3月18日（水）12:30～15:30

2. 場 所 虎ノ門パストラル 本館1F「葵」

3. 出席者

[委員長]

森地 茂 （政策研究大学院大学教授）

[委員]

秋山 哲一 （東洋大学工学部建築学科教授）

磯部 雅彦 （東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

中条 潮 （慶應義塾大学商学部教授）

西谷 隆亘 （法政大学工学部都市環境デザイン工学科教授）

山岸 秀雄 （特定非営利活動法人NPOサポートセンター理事長）

笠 京子 （明治大学公共政策大学院大学ガバナンス研究科教授）

[特別委員]

山内 弘隆 （一橋大学大学院商学研究科教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 菊川、副局長 林部、副局長 梅山、総務部長 渡辺、  
企画部長 横山、建政部長 永森、河川部長 金尾、道路部長 縄田、  
港湾空港部長 高橋、営繕部長 鬼沢、用地部長 深澤 他

[東日本高速道路株式会社]

建設事業部長 川添

[中日本高速道路株式会社]

建設事業本部長 横田、東京支社長 高松

## 4. 議 事

### (1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

### (2) 審議

#### 1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 2 2 件の概要説明  
( 中日本高速道路株式会社との合同審議 3 件を含む )

#### 2) 事後評価対象事業の概要説明

- ・ 関東地方整備局の道路事業 1 件、港湾事業 1 件の概要説明

#### 3) 審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針 ( 原案 ) 及び事後評価対応方針 ( 案 ) は、承認する。

#### 再評価対象事業

#### ( 道路事業 )

一般国道 4 6 8 号 首都圏中央連絡自動車道 ( 茅ヶ崎 ~ 海老名 ) -----	継続
一般国道 4 6 8 号 首都圏中央連絡自動車道 ( 海老名 ~ 厚木 ) -----	継続
第一東海自動車道 ( 海老名南 J C T ~ 海老名北 ) ( 改築 ) -----	継続
一般国道 4 6 8 号 首都圏中央連絡自動車道 ( 五霞 ~ つくば ) -----	継続
一般国道 4 6 8 号 首都圏中央連絡自動車道 ( つくば ~ 大栄 ) -----	継続
一般国道 4 6 8 号 首都圏中央連絡自動車道 ( 茂原 ~ 木更津 ) -----	継続
中部横断自動車道 ( 佐久 ~ 佐久南 ) -----	継続
中部横断自動車道 ( 富沢 ~ 六郷 ) -----	継続
一般国道 1 7 号 前橋渋川バイパス -----	継続
一般国道 1 7 号 渋川西バイパス -----	継続
一般国道 2 0 号 新山梨環状道路 ( 北部区間 ) -----	継続
一般国道 1 号 戸部拡幅 -----	継続
一般国道 6 号 牛久土浦バイパス -----	継続
一般国道 1 6 号 杉田交差点改良 -----	継続
一般国道 1 6 号 八王子拡幅 -----	継続
一般国道 1 7 号 与野大宮道路 -----	継続
一般国道 1 7 号 新大宮バイパス -----	継続
一般国道 1 8 号 高崎安中拡幅 -----	継続
一般国道 5 0 号 結城バイパス -----	継続
一般国道 2 4 6 号 横浜青葉 I C 関連 -----	継続
一般国道 2 4 6 号 山北バイパス -----	継続 ( 一部休止 )
一般国道 3 5 7 号 東京湾岸道路 ( 千葉県区間 ) -----	継続

#### 事後評価対象事業

#### ( 道路事業 )

- 一般国道 6 号 日立バイパス

#### ( 港湾事業 )

- 横浜港 本牧 ~ 大黒地区臨港道路整備事業

## < 委員からの主な意見等 >

### ( 道路事業 )

- ・ 今回の審議案件はすべて原案どおりで承認。(特に山北バイパスについては暫定2車線整備済区間は休止、事業中区間は継続で承認)
- ・ 前回評価時と今回までの間でどこに投資して何が変わったか残しておくことが必要である。
- ・ 近々に完成(供用)する再評価事業については供用後に事後評価を実施すればいいのではないか。
- ・ 費用便益分析マニュアルに適合しない事業について、一体的に評価する対象(区間や歩道部分、環境対策など)について検討・整理すべき。
- ・ 事後評価は課題や原因を追究して今後の事業展開に役立てるもの。今後その議論をするためのデータや情報整理が必要である。

### ( 港湾事業 )

- ・ 無料道路と有料道路を並行して整備する場合においては、その整備のタイミングについて検討が必要である。特に、大型運送車両においては、無料道路(市街地)を走る傾向があり、臨港道路整備事業においては、このような視点から分析する必要がある。